

# むすんで ひらいて

第37号

発行日  
平成29年3月

発行：福井市地区社協連絡協議会  
〒910-0019 福井市春山2丁目7-15 (社会福祉法人 福井市社会福祉協議会内)  
TEL 0776-26-1853 FAX 0776-26-9109



会長報告 中央が松成会長

計画の詳細は  
市社協ホームページをご覧ください  
<http://www.fukuic-shakyo.jp/>

第3次福井市地域福祉活動計画が平成29年3月に策定されました。地区社協からは、連絡協議会の松成会長のほか、3名の地区社協関係者がメンバーとして検討を重ね、策定に關わりました。

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、平成29年度から33年度までの住民主体の行動計画として、20の取り組みを進める内容になっています。

ここでは、20の取り組みのうちのひとつ、「福祉委員活動調査と見守り活動の充実」を取り上げます。

新しい地域福祉活動の計画がスタートします

## 第3次 福井市地域福祉活動計画

# これからの 福祉委員

**福祉委員はなにを目指すのか？**

計画策定にあたり、懇談会やパブリックコメントに市民の皆さまからご意見が寄せられました。

民生委員と福祉委員が連携して十分に見守り活動を行っていない。

福祉委員活動を円滑に進めるために、環境を以下のように改善してほしい。

- 後継者等人材発掘が容易になること。
- 地域の福祉委員による諸活動が、福祉行政の一つとして地域住民に認知されるようになること。
- 見守りなどの活動について、世話好き人間が行っているだけだという誤解を世間から受けることがなくなること。

### 取り組み

## 福祉委員活動調査と見守り活動の充実

福祉委員に見守りの有無、対象、頻度などの調査を行い、見守り活動をより充実させるために活動の改善方法等を地区社協と共に考え、福祉委員活動の強化に取り組んでいきます。

#### 現状と課題

平成28年10月現在1,627名の福祉委員がいますが、見守り活動の実態は、委員により違いや差が生じており、意識啓発も含めて活動を支えていく必要があります。

#### 5年後の目標

福祉委員活動の充実により、人と人とのつながりが強まり、災害時にも適切な支援体制が取れるようにします。

次頁では計画に先立って実施された福祉委員見守り活動アンケートの結果を取り上げます。